

むらかみ小児科の感染予防対策

むらかみ小児科では、コロナウイルス感染症の防止対策として、以下の点に注意して、診療を行っています。

国内、特に、奈良県、大阪府における流行状況を踏まえて、対策を適宜変更してまいります。お気づきの点やご意見がありましたら、どうぞ、ご遠慮なく、お伝え下さい。

1) 院内で他の患者様との接触を出来るだけ避けるために、以下の対策を行っています。

- **Web 予約**で診察時間が予測でき、待ち時間を少なくすることが出来ます。
- **待ち受けベル**で、院内で待機せずに、車内で待機することが可能です。
受付時に問診票をお書きいただきます。その後待ち受けベルをお渡ししますので、駐車場車内でお待ちください。
- **予防接種、乳幼児健康診断**は、一般外来とは時間・場所を変えて、専用の診察室で行っています。
- **電話による診療**
厚労省の通達に基づいて、慢性疾患で定期的に通院されている方は、電話による診療が可能です。詳しくは受付までお問い合わせください。

2) 環境の滅菌・殺菌、清潔化に努めています。

- 待合室・診察室には、ウイルスの不活性化を行うための高機能の空気清浄機を稼働させています。
- 換気扇や定期的な窓の開放によって、院内の換気を行っています。
- 定期的に、待合室、ドアノブ、椅子、テーブル、トイレなどのふき取り消毒を行っています。
- スリッパは紫外線消毒を行っています。消毒済みのスリッパをご利用下さい。

3) 職員の健康管理を徹底しています。

医師・スタッフ全員が、手洗い、アルコールによる手指消毒、マスク着用、毎日の検温・記録、健康確認等を、欠かさず行い、感染予防を徹底し診療を行っています。

毎朝の検温で発熱がある場合は、出勤を認めておりません。医師の発熱などの場合、急遽、休診となる場合もあり得ますので、ご了承をお願い致します。

4) 診察室での感染防御のため、流行状況により、以下の対応を行っております。

診察時・検体採取時の標準予防対策

マスク着用、フェイスシールド装着、診察毎の手指のアルコール消毒
ガウン・防護帽子装着、アームガード装着、手袋装着

5) 患者さんには以下のことをお願い致します。

- ・ **新型コロナウイルス感染が疑われる時には**、まず、「帰国者・接触者相談センター」や「最寄りの保健所の相談窓口」にご相談下さい。
- ・ **マスクの着用**は必須でお願いします（**大人の場合**）。
 - *：最近、「2歳未満のお子さんのマスクは必要ない、むしろ危険」との日本小児科医会からの提言がありました。2歳未満の子供にはマスクを使用しない方が良いと思われます。
マスクをしていない2歳未満の子供と待合で待つ際は、可能なら、対面で抱っこ（向かい合わせ抱っこ）してお待ち下さい。
- ・ **手指消毒**をお願いします。
入口に手指消毒用のアルコールをご用意しておりますので、手指の消毒をしてからお入り下さい。たっぷりのアルコール（2プッシュほど）を手に取り、十分手指全体に刷り込んで下さい。トイレの前後、及び、診療所を出る際にも、同様に、手指消毒をお願いします。
- ・ **待合室の椅子**は間隔を空けてご利用下さい。
患者様から患者様への感染予防のため、待合室の椅子は2mの間隔を空けてマークを入れていますので、マークの場所にお座り下さい。なるべく周りの患者様との距離を取ってお待ち下さい。

各種の感染症は、待合室での飛沫・接触による感染などもあり得ます。
患者様ご自身でも感染症予防対策をしっかりとご検討頂き、ご自身や家族が感染しないための予防を行って下さいますようお願い致します。特に、院内の各所は可能な限り触らないように、皆さんでお気をつけ下さい。

令和2年7月 むらかみ小児科